



共立製薬株式会社

# 会社案内

CORPORATE PROFILE





実現したい未来

## 動物と人の進む道を創る

私たちは、時代や環境の変化、それらに伴う動物と人との関係の変化に真摯に向き合い続けてきました。

欧米諸国に比べ遅れをとっていた日本の動物医療に貢献すべく、日本に流通していなかった高品質な動物用医薬品や医療情報を提供。業界に先駆けて畜産現場での感染症対策を実施するなど、さまざまな事業活動を通じて、今では当たり前になった「ペットは家族」「日本の食は安全・安心」という文化形成に寄与してきました。

その根底にあるのは「動物と人の絆をより深めたい」という創業時からの変わらぬ想いです。

しかし、動物と人を取り巻く環境やその関係性は、今また大きく変化しようとしています。

もっと、犬や猫が健康で長生きできたら。

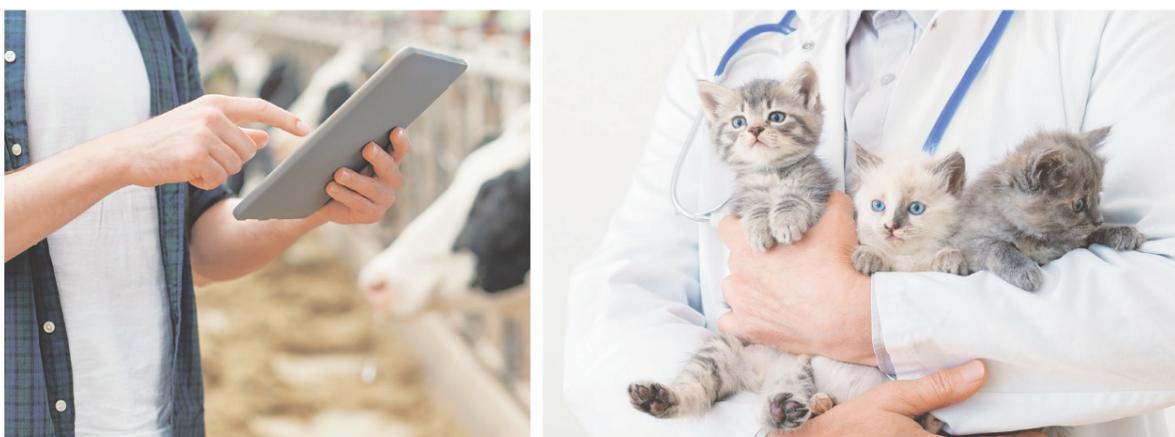
もっと、病気の予防や治療の選択肢を増やすことができれば。

もっと、動物医療や生産現場で働く人々の経営や働き方をサポートできたら。

私たちはこれまで培った技術や知見を活かしながら、ペットも人も安心して暮らせる社会「ペットの社会化」や、持続的な畜水産業の実現に貢献していきます。

今ない未来の「当たり前」を創り、動物と人が進む道を切り拓いていく。

動物と人の進む道を創る。それが共立製薬です。



## 私たちのありたい姿

実現したい未来に向けて、動物との共生を支えるプロフェッショナル企業でありたい。  
 そのために当社は、動物用医薬品の研究・開発・製造・販売を軸にしながらも、変化し続ける顧客のニーズに応え続けなくてはなりません。

これからも常に動物の視点を意識し、人とのあるべき関係を模索しながら、顧客と共に新たな価値や社会、文化を共創していきます。

### MISSIONの実現

#### 私たちのありたい姿

新規事業

動物医療  
事業

ペット領域



畜水産領域



新規事業

## 事業領域 Business Area

当社は動物医療事業における2つの領域で、さまざまな製品・サービスを展開しています。

### 共立製薬の動物医療事業

#### ペット領域

犬・猫と飼い主の方へ



- ✓ ペットの健康管理と高齢化へのケア
- ✓ マイクロチップ普及活動
- ✓ 動物病院による保護犬・保護猫の譲渡活動を支援 など

大切な家族の一員である犬や猫の病気の診断・予防・治療・日常のケアなど、ペットに関わる幅広い支援をすることで、飼い主とペットの健康で豊かな暮らしを支えています。

獣医師・動物病院の方へ



- ✓ 医薬品や各種製品の提供
- ✓ 動物病院の経営支援 など

#### 畜水産領域

畜水産動物と生産者の方へ



- ✓ 畜水産動物の感染症予防
- ✓ 悪臭や堆肥処理などの環境衛生対策
- ✓ 機能的飼料の提供 など

医薬品・飼料の提供や、衛生管理手法の導入支援などを通じて畜水産動物の病気を未然に防ぐ環境をつくり、「日本の食の安全・安心」に貢献しています。

## 領域別トピックス Area-specific Topics

### ペット領域



#### 病気の予防

自社開発・製造および海外からの輸入等により、高品質なワクチンを取り揃えています。また、ノミ・マダニの寄生予防のための駆虫薬、心臓や肺動脈に寄生するフィラリアの予防薬などを揃え、病気を未然に防ぐ「予防」を推進しています。



#### 病気の診断・治療

循環器、消化器、皮膚、内分泌疾患などの治療薬や抗菌薬など、さまざまな医薬品を動物病院に提供しています。また、病気の診断に役立つ検査キットも取り扱っており、より充実した動物医療サービスの提供を後押ししています。



#### 動物病院や獣医師への支援

小動物臨床獣医師へ学術的・技術的情報を提供する『SAC (Small Animal Clinic) NAVI』を運営しています。その他にも、獣医師によるセミナー開催や症例報告、E-Learning記事など有益な情報を定期的にお届けしています。



#### 健康管理と高齢化のケア

食事療法食、健康補助食品(サプリメント)やデンタルケア、スキンケア用品などを提供しています。また近年では、ペットの高齢化に伴い、介護の重要性が高まっていることを受け、動物病院における介護用品の取り扱いを推進しています。



#### 通院による飼い主の負担を軽減

獣医師推奨の犬・猫用サプリメントやケア用品などの動物病院取扱品をオンラインで購入できる『KS Online』を運営しています。通院による飼い主の負担を軽減するとともに、ペットの日々の健康をサポートしています。



#### 保護犬・保護猫の譲渡活動を支援

犬・猫の殺処分ゼロを目指して、日本全国の動物病院と連携し、保護犬・保護猫たちに新しい家族を見つける里親マッチングサイト「Veterinary Adoption」を運営しています。また、本サイトは自治体、獣医師会などとも協業しています。



#### マイクロチップ普及活動

マイクロチップによる個体識別を推奨しています。2022年6月の改正動物愛護管理法の施行により販売される犬・猫のマイクロチップ装着が義務化されたことをうけ、不幸な動物たちを増やさないよう取り組んでいます。

### 畜水産領域



#### 感染症予防

牛、豚、鶏、養殖魚用にさまざまなワクチンを取り揃えています。特に養殖魚のワクチンにおいては国内シェアの約8割を占めており、安定的な養殖生産に貢献しています。



#### 動物用医薬品・飼料・飼料添加物の提供

ホルモン製剤や抗菌剤をはじめ、整胃腸薬、解熱鎮痛剤、ビタミン剤などさまざまな動物用医薬品や飼料・飼料添加物を提供し、生産者を支援しています。



#### 生産者のあらゆる課題を解決

飼育管理、衛生管理、畜産環境(臭気、野生動物、堆肥等)など生産農場の課題が多岐に渡る中、さまざまな企業・団体・行政等と協業しながら包括的な問題解決に取り組んでいます。



#### 衛生的な環境整備の支援

畜水産動物・畜産物の安全性向上をサポートするためHACCP\*システムの普及を推進しています。生産現場における防疫対策や公衆衛生面の改善を支援しています。

\*「Hazard Analysis and Critical Control Point」の略称。食の安全を確保する衛生管理手法のこと。



#### 生産者に向けた情報発信

「これからの畜産に“なるほど”を届ける」をコンセプトに、生産現場に役立つ有益な情報を分かりやすく、具体的に発信するWebメディア「畜産ナビ」を運営しています。



## 共立製薬ならではの強み Core Competence

共立製薬は創業以来、信頼と実績を積み重ねています。

ここでは、共立製薬が持つ強みをピックアップしてご紹介します。



### 日本で初めて 犬ジステンパーワクチン を輸入

1955年、犬ジステンパーワクチンをオランダから日本初輸入しました。その後も優れた品質のワクチンや動物用医薬品を輸入・販売し、海外と日本をつなぐ架け橋となりました。



### 日本で初めて 水産養殖用ワクチン を上市

ブリ等の養殖において、病気の被害を抑えるワクチンを開発。日本で初めて水産養殖用ワクチンを上市し、養殖業界にいち早く浸透させました。



### 業界初のペットオーク ションにおけるマイクロ チップ全頭装着を開始

2019年の動物愛護管理法改正で、犬・猫のブリーダーにマイクロチップの装着・情報登録が義務付けされました。これを受け、犬・猫の生体販売の約7割を占めるペットオークションにて、オークション前にマイクロチップを全頭装着する取り組みを開始しました。



### HACCP 導入支援を開始

食の安全・安心を高めるために、生産から製造・出荷まで一貫した衛生管理を行えるよう、業界に先駆けてHACCP\*システムの導入支援を開始しました。畜産農場での認証取得の支援や悪臭や畜糞処理など生産現場をとりまく諸問題の対策まで包括的にサポートしています。

\*食の安全を確保する衛生管理手法のこと



### 日本で承認された 唯一の乳房炎用ワクチン を販売

2009年にスペインから輸入し、2016年に販売を開始。乳房炎の原因菌が多岐にわたる中、主な原因菌4種のうち3種をカバーし、乳房炎になった際の症状を軽減します。



### 約2,000種類の幅広い 製品ラインナップ

ワクチンや動物用医薬品、食事療法食、健康補助食品（サプリメント）、介護用品、飼料、医療機器など約2,000種類のアイテムを取り揃えています。

### 創業以来、 売上高が堅調に推移

戦後復興間もない頃から動物用医薬品を輸入し、1960年代には自社開発・製造にも着手しました。そして、動物用医薬品以外の分野にも参入するなど、さまざまな事業展開を図っています。これら先見の明により、共立製薬は創業以来、売上高が堅調に推移しています。



## 社長メッセージ Top Message

1955年の創業以来、当社は動物医療において、医薬品の提供や生産現場での衛生管理など、さまざまな事業活動を行ってきましたが、当社を取り巻く事業環境は変化しつつあります。それに伴い、我々が担う使命も確実に変化しています。

そこで、これからのミッションを「動物と人の進む道を創る」と定め、新しい一歩を踏み出すことにしました。これまで行ってきた製薬の研究・開発・製造・販売はもとより、現在は予防・治療が困難な疾病にも立ち向かっています。特にペット領域では、ペットの長寿化に伴う健康問題、畜水産領域では豚熱や鳥インフルエンザへの対応などの課題が山積しています。

当社はこうした課題に対応するだけでなく、将来起こりうる変化を見据えた事業活動を推進します。

今後も、飼い主、獣医師、畜産農場従事者など、多くのステークホルダーのために何ができるかを考えながら、新しい価値の創造を行い、社会から信頼される存在になるべく努力を続けていきます。

代表取締役社長  
高居 隆章



## 会社概要 Corporate Overview

設立	1955年5月
資本金	5,500万円
従業員数	728人(2025年5月末時点)
代表取締役社長	高居 隆章
本社	東京都千代田区九段南1-6-5 九段会館テラス
工場	茨城(つくば)、埼玉、広島
先端技術開発センター	茨城(つくば)
物流センター	茨城(つくば)、神奈川、埼玉、大阪、鳥栖
営業所	札幌、帯広、仙台、埼玉、千葉、神奈川、名古屋、大阪、岡山、福岡、鹿児島



## グループ会社 Group Company

グループ会社のネットワークを活用し、動物病院や畜水産農家をサポートすることで、動物医療と畜水産業の発展に貢献しています。

